



令和5年度埼玉県学力・学習状況調査報告書

〔 令 和 5 年 5 月 実 施 〕

～子供たち一人一人のよさを伸ばし、よさを活かす～

令 和 6 年 1 月
埼 玉 県 教 育 委 員 会

は じ め に

埼玉県学力・学習状況調査は、「学習したことがしっかりと身に付いているか」という従来の調査の視点に、「児童生徒一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という新たな視点を加えた自治体初の調査で本年度9回目の実施となりました。

本年度は、令和6年度からの埼玉県学力・学習状況調査の全面C B T化を目指し、県内36市町村がC B Tで実施いたしました。C B Tで実施した児童生徒には、問題領域ごとの正答状況に加え、解答にかけた時間や見直しの時間の状況を個人結果票に記載して返却しました。正答しているが解答時間は県平均よりも長かった問題など、これまで得られなかった情報が加わることで、よりきめ細かな指導が可能になり、個別指導の一助になると考えております。

各学校においては、調査結果のデータから、学力等の伸びの状況を把握し、大きな伸びが見られた学級や教科の担当者からの聞き取りや授業参観を行い、効果的な実践を共有していただきたいと考えています。また、児童生徒の学力、非認知能力や学習方略などの状況を把握し、一人一人をより一層伸ばすための指導・支援について教職員で話し合うなど、積極的に活用していただきたいと考えております。

本報告書では、調査についての詳細や、結果の活用方法の例、これまでの実施状況から見えてきたこと、今年度の調査結果分析による指導のポイントなどを、分かりやすくまとめています。本報告書を、授業改善等を進める際の参考資料として活用してください。

来年度は、全ての市町村が本調査をC B Tで実施することになります。C B Tへ円滑に移行し、児童生徒一人一人の学力と学習意欲を確実に伸ばす教育を引き続き推進してまいります。

今後とも、御理解・御協力をお願いいたします。

令和6年1月

埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課長

高 田 淳 子

令和5年度

埼玉県学力・学習状況調査グランドデザイン

埼玉県学力・学習状況調査 ～タップで実感 アップでスマイル～

調査から見えてくる！
学力・学力の伸び
非認知能力・学習方略の状況
学習に対する意欲・態度の状況

県教育委員会の取組

県作成資料の活用

- 【県作成資料】
- <市町村教委・学校用>
 - ・各結果帳票
 - ・調査報告書
 - ・コバトンのびのびシート
 - <児童生徒・家庭用>
 - ・個人結果票
 - ・復習シート
 - ・コバトン問題集
 - ・保護者向けリーフレット
(家庭学習の習慣化するためのルール作り)

調査結果の活用方法の普及

学習のつまずきがみられる学年・教科への対応

学力を大きく伸ばした取組の共有

○県では具体的な取組として、全ての市町村・学校を対象とした「総合的な支援」と、市町村・学校の実態に応じた「重点的な支援」に取り組んでいる。

総合的な支援

- ・優れた指導技術の共有・普及
- ・AIを活用した学びの実践研究事業
- ・非認知能力育成実証研究
- ・県学調結果の分析や効果的な活用のための支援 等

重点的な支援

- ・「未来を生き抜く人財育成」
学力保障スクラム事業
- ・県学調結果に基づく市町村や学校に対する支援
- ・学力向上研究校指定事業
- ・学力向上プロジェクト教員の配置 等

市町村教育委員会・学校の取組

児童生徒の実態を多面的・多角的に分析・把握

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 PDCA サイクルの確実な実施

校内研修等で学力を伸ばした取組の共有

非認知能力や学習方略の向上

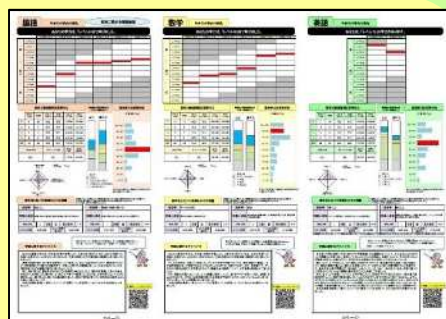


県学調の結果を基にした PDCA サイクル

児童生徒・家庭の取組

自分自身の成長（伸び）を実感し、自己効力感を高めながら、次の学びへ挑戦する（児童生徒）

「よいところ」、「努力が必要なところ」を把握し、一緒に具体的な目標を決める（家庭）



返却される個人結果票の一部



保護者向けリーフレット



児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす！



目 次

はじめに

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査グランドデザイン

第1章 調査の概要

1	調査の概要	2
2	学力の経年変化（伸び）を見る調査の設計	4
3	埼玉県学力・学習状況調査の分析から分かったこと（概要）	8
4	調査に関するQ&A	9

第2章 調査結果の概要

1	「学力の伸び」の状況	14
2	学力と質問調査の結果分析について	18
	【参考資料】学習方略や非認知能力の質問項目	19

第3章 調査結果の活用

1	個人結果票について	22
2	調査結果の分析・活用について①（学校担当者用）	29
3	調査結果の分析・活用について②（学級担任用）	37
4	まずは、この帳票から！	40
5	埼玉県学力・学習状況調査を活用した実践事例	41

第4章 特徴的な取組の紹介

1	新座市立池田小学校	44
2	狭山市立水富小学校	46
3	本庄市立本庄西小学校	48
4	蓮田市立蓮田南小学校	50
5	蕨市立東中学校	52
6	所沢市立富岡中学校	54
7	上里町立上里北中学校	56
8	羽生市立西中学校	58

第5章 学習指導のポイント

1	国語	62
2	算数・数学	74
3	英語	86

第6章 質問調査結果から見られる傾向

1	「自己有用感」と「チャレンジ精神」分析と傾向	92
2	「自己有用感」と「各教科の学力」分析と傾向	94
3	「学級の雰囲気」と「学習の様子」分析と傾向	96
4	「教師の承認」と「各教科の学力」分析と傾向	98
5	「（1か月の）読書量」と学力の関係	100
6	その他～ゲームや携帯電話の約束と学力～	101

第7章 その他

1	埼玉県学力・学習状況調査のCBT化	104
	【参考資料】CBT化へ向けたこれまでの取組の概要	106